合理的なコンピュータ管理. No.2

村田雅和

マイドキュメントの移動

書類や画像ファイル、音楽ファイルやインターネットよりダウンロードしたさまざまなファイルは、特に何も選択しなければ、通常は「マイドキュメント」に保存される。そして、「マイドキュメント」は一般にCドライブに格納されている。つまり、コンピュータを使用して、定期的にデータを削除しない限り、Cドライブのデータ量が肥大化し、やがてはシステムの障害につながることになる。

先に、システムドライブ(Cドライブ)とその他(Dドライブ)を使い分けるべきだと書いたが、これから行うのは、マイドキュメントをCからDに移し変えること。既存のデータも、これから格納される データも、自動的にCドライブではなく、Dドライブに格納されるので、是非とも覚えておいて欲し い。コンピュータのパフォーマンスが悪くなったという方に、コンピュータのパフォーマンスを改善 する方法をよく質問されるが、聞いてみると意外と簡単なことに躓いているケースも多い。もっとも、 メーカが初期段階で、マイドキュメントをDドライブ、そしてアプリケーションはDドライブに自動イ ンストールするようにしておけばよいのだが・・・。

さて、デスクトップのなかのアイコン、マイドキュメントを右クリックしてみよう。



	エクスプローラ(X) 開\(_O) 検索(E) Norton AntiVirus を使ってスキャン(V) コピー(C) 貼り付け(P) ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M)	ごみ 箱				
メントのプロ ヘミル	パティ パティ	<u>? ×</u>				
ターケット 全般 共有 マイ ドキュメント フォルダ(は)欠のターゲット フォルダへのショートカットです。 ターゲット フォルダの場所 リンク先(T): [0:¥Documents and Settings¥1¥My Documents] 標準(こ戻す(R) 移動(M) リンク先を探す(E)						
	マイド マイド マイド ウ シトのブロ 全般 ・ 全般 ・ 全般 ・ ・ 全般 ・ マイトで ボット フォルダ アナ・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・	IJクスプローラ(X) IJクスプローラ(X) IR((Q) 検索(E) Norton AntiVirus を使ってスキャン(Y) コピー(C) 貼り付け(P) ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M) プロパティ(R) メントのプロパティ 全般 共有 マイドキュメント フォルダ(は)次のターゲット フォル ドです。 ゲット フォルダの場所 ウ先(I): S¥Documents and Settings¥1¥My Docum 標準に戻す(R) 移動(M) リンク				

「マイドキュメントのプロパティ」で次のような文字が見えるだろう。

C:\Documents and Settings\1\My Documents

つまり、「マイドキュメントに格納されているドキュメントおよび設定ファイルは、Cドライブに格納されています。」という意味である。では先頭の文字をCからDに変えて[移動]をクリックしてみよう。 D:\Documents and Settings\1\My Documents

そして、[適用]をクリックすると順に次のような画面が出るので、順を追ってやってみて欲しい。

標準(c戻す(<u>R</u>) 移動(M)	リンク先を探す(E)				
フォルダの作成 ────────────────────────────────────					
?	フォルダ "D:¥Documents and Settings¥1¥My Documents" は存在しません。 新たに作成しますか?				
ОК	キャンセル 適用(<u>A</u>)				

ここで、[はい(Y)]をクリックすると、「元の場所にあるすべてのドキュメントを新しい場所に移動しますか?」と尋ねてくるので、[はい(Y)]をクリックする。

_	
¥	マイドキュメントのプロパティ
	ターゲット 全般 共有
	マイ ドキュメント フォルダは次のターゲット フォルダへのショートカットです。
	IN 25 (7) DVD and C-War-V1VM, Demonstra
	9295C(1)/ [D:#Documents and Settings#T#My Documents
	標準に戻す(R) 移動(M) リンク先を探す(F)
	元の場所にあるすべてのドキュメントを、 新しい場所に移動しますか?
	元の場所: C:¥Documents and Settings¥1¥My Documents 新しい場所: D:¥Documents and Settings¥1¥My Documents
	<u>(はい(y)</u> いいえ(N)
	OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

すぐに移動の画面が出るので、注意べきすべき点はただ一つ、移動中には他の作業をしないことである。マイドキュメントのプロパティを再び見ると、CからDに先頭文字が変わっているが、疑い深いユーザーのために、試しに、「マイドキュメント」に格納されていた「マイピクチャ」のプロパティを見てみよう。

D:\Documents and Settings\1\My Documents

つまり、「マイピクチャの場所はマイドキュメントに格納され、そのマイドキュメントはDドライブに格納されています。」という意味である。

「ピクチャのプロ	1パティ	?
全般 共有	1	
12	マイ ピクチャ	
種類	ファイル フォルダ	
場所:	D:¥Documents and Settings¥1¥My Documents	
サイズ:	38.6 MB (40,564,955 /기가)	
ディスク上	38.6 MB (40,579,072 バイト)	
のサイズ:	コーズル 米を オーコ・ル が米を ウ	
[시 ☆ : 	ファイル安灯:4、フォルタ安灯:0	
作成日時:	2010年1月29日、22:38:44	
)(13)(12)		
	□ 隠しファイル(円)	
	OK キャンヤル 適用	(A)
		11

初心者にとっても、非常に簡単で、しかも安全な方法なので怖れずにやってみて欲しい。

筆者自身が自分の環境を使って、[Fn]キー[PrtSc] キーで画像を撮影しながら書いているので、 うっかり「移動中」の画面を撮影しわすれたり、もっと細かく撮影しておけばよかったかもしれないと 思うところが多々あるが、試みる上で体制に影響は無いと思う。

撮影を忘れたが、実行前と実行後の両ドライブのプロパティを見て、空き容量の比較をして欲しい。 システムドライブへの負荷が小さくなったことが一目瞭然だろう。



次回は、アプリケーションのインストールについて解説する。要はCをDに変えるだけの話であるが、図解なので、わからない方は続けて読んで欲しい。